

令和4年度都筑区医師会地域多職種連携協議会 市民向け講演会

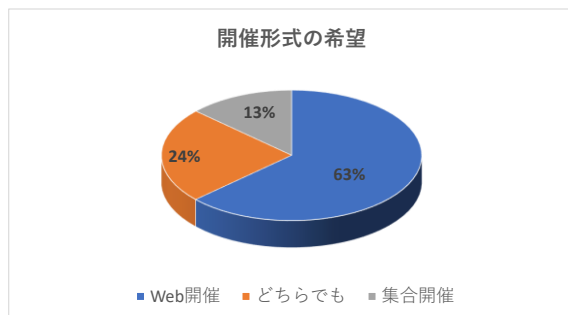
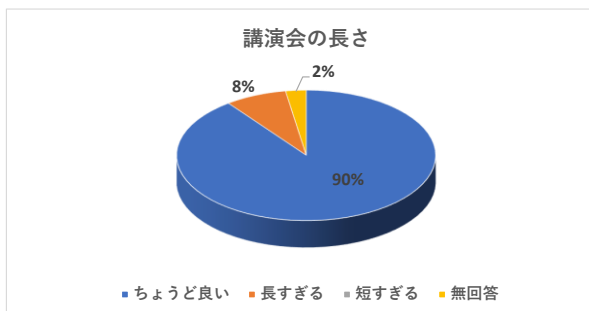
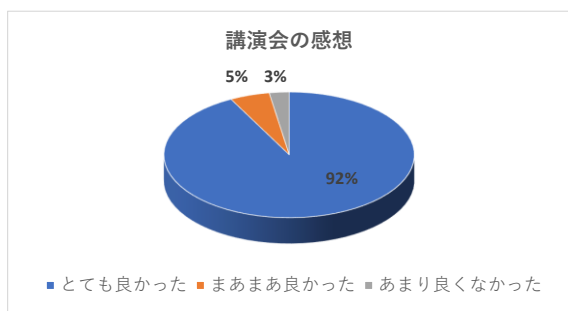
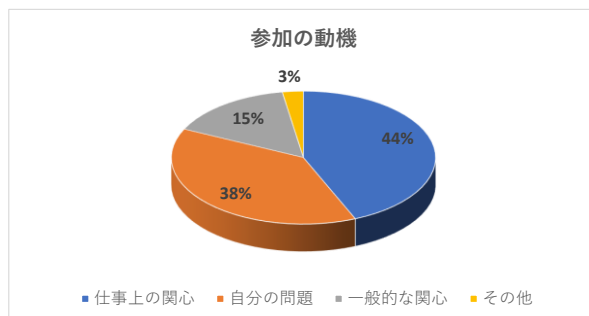
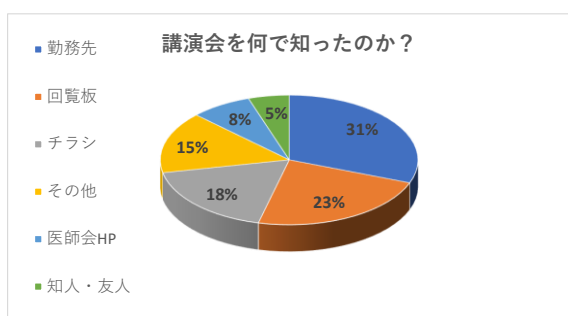
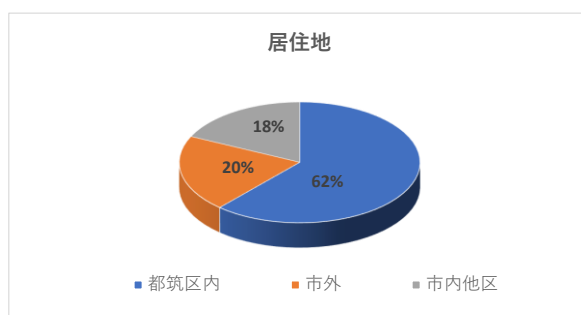
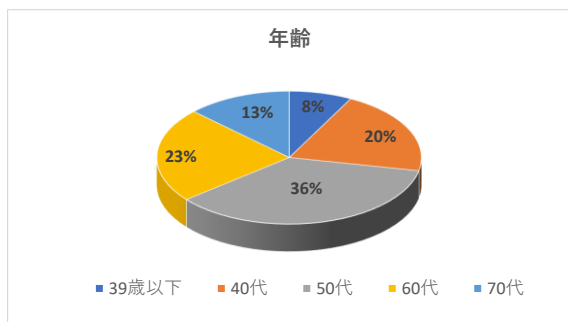
市民向け講演会「いのちに寄り添う～その人らしい最期の時間～」

講師：岩崎順子（いのちの講演家）

令和5年2月5日（日）13:30～15:20

アンケート集計結果

事前登録数：86名 参加者数：60名（スタッフ含む）／アンケート回答数：39名（回収率 73%）



質問4で4. その他と回答した方は、理由を教えてください。

家族を次々看取り、同じ体験の方の話を聞きたかった。

今でも夫を見送った時これで良かったかと思っていました。同じ立場の方のおはなしも聞きたかったのとこれからも看取りに遭遇することもあると思いご家族の思い等知りたかった。

地域の方達と共に寄り添いながらで、動いていますので参考になればと思って参加した。

訪問看護師の仕事をしているため

質問6. の回答の理由を教えてください。

岩崎氏の体験を通した内容であり、単なる美談ではない真実であった。「忘れそうになるもの事」に気づかせて頂けます。

辛い気持ちの訴えの裏側は、答えやアドバイスを求めているのではなく、安心して気持ちを吐き出すことができている状況であること、言葉を無理にかけなくても頭や肌に触れるいのちに寄り添う気持ちの大切さを実体験から聞いた事が良かった。

ケアマネジャーをしています。この期間に夫を肺疾患で亡くし、とてもつらい時期があり、「因果な職業」と思った時もありました。今は、利用者さんに寄り添うためにと思い、受講しました。

ご家族全体の場面を赤裸々にお話しいただき、最後にはこころ寂しくもヒーリングタイムご主人の在宅医療のご経験を本当のことばで語っていただき、愛情や命の大切さを今一度知ることができたため。現在自分が父の介護をする立場であり、改めて視野を広げるきっかけができています。自分のことを好きでいられるように 周りの人にやさしく声掛けができるようにと心をリセットするのに聴きたくになります。

本人、家族の気持ちを尊重しますと言いつつ、気づくと、支援者側の視点のみで支援している自分があることを、再確認することができました。

看取られる人、看取る人、双方の気持ちを聞いたように思う。

岩崎順子先生の家族の死の迎え方の実体験のお話はとても心に響くことが多く私にとって、今後生きていく上で大変参考になる内容でした。

寄り添い方を改めて知ったから

両親、兄を亡くしています。もっと何か、できたのでは無いかと後悔の気持ちが時折り、湧いて悲しい気持ちになります。講師の方の後悔や淋しさを感じる人と出会えてよかった在宅での看取りの大変さと大切さを学べた

仕事上の関心として参加させていただきましたが、とても身近に感じる話であり、勉強に私は、有難いことに親族が全員元気に暮らせているので、看取りというものを経験出来ないため、実際に看取りを経験している先生のお話をきくことか出来て良かったです。

私も患者として、みんなから真綿で包まれる時もあり、辛かった時期もあります。それも愛情たっぷりな故でしょうが、大変でした。ご主人の御両親や皆様の応援しながら見守る心はきっと大変でしょうが、当人はやっぱり嬉しかったと思います。

自分と照らし合わせて、泣きました。

実体験の話であり、自身と重ねながら学ばせてもらいました

身につまされる話でした。

身近なお話し（がんで亡くなるかたが多く）先生の言葉が心に残りました。最期の時間を自宅で過ごせたらと・・・

とても良い講演でした、ありがとうございました。

人ごとではない。

生死についていろいろと考えることができた。

お相手から発せられる言葉の奥にある本当の気持ちについて知ることができた。

先生ご自身のお人柄もとてもステキでしたし、話しの内容もとても心に響く、参考になる、素晴らしいお話しだと感じました。

先生のお人柄に涙が止まらなかった。

先生のお声や話し方が優しくお人柄が出ているようでした。

先生のご家族との貴重なお看取りの各場面では、お看取りだけではなく、子育てについても素晴らしく、先生の優しいお人柄が溢れる話し方も含めて、感動しました。サービス事業者としては、悲しみの真っ只中の人へは、どう励まそうかと考えがちですが、とにかく話をその人の聞くことを行っていきたいと思います。

先生の実体験から、大切な家族を失い際の心の動きや、求めていることが伝わってきました。も母を昨年亡くしていますが、やるべき事に追われてきちんと泣いてあげることができず、心が勝手に蓋をしてしまっているように感じておりました。

先生の笑顔と心に響く言葉の数々、ありがとうございました。利用者さん、その家族の方々をありのままに受け止め、心を開いて頂けるような看護師になりたいと思いました。

当事者としての想いや体験が、解りやすく伝わってきた。

内容よりも、私はパソコンもすべてスマホのテザリング（ギガ数に制限あり）でWIFIを繋いでおり

この講演会は使い放題のスマホ本体で拝見するつもりでしたが、スマホからの接続は上手くいかず

メールにパスコードは書いていただきましたが、IDが記載されずURLから入れない時の対策が取られてなかったの

質問：今後、どのような講演会(講座)を希望されますか？

その方の体験談が聞きたいです。

体験を交えて、寄り添う大切さ、具体的な言葉のかけ方や対応の仕方を分かりやすくお話し下さる内容が希望です。

子どもが障害児者の方の子育て奮闘記みたいなお話が聞きたいです。

やはり、命の大切さと生まれながらの障害児者の家族の話も聞きたいです。皆んなで話し合える様な形式が良いですが。

発達障害のお子さんを持つ方のお話し
認知症患者との過ごし方

認知症、在宅看取り。

認知症の家族への接し方や言葉がけについて家族を自宅でみとる時、気を付けること。手助けしてくれる内容について

認知症、がん関連

ガン関係。

ホスピスでの患者様やご家族様との関わり方

余命が限られた時、どう自分自身の心と折り合いをつけたら良いのか…

実際にそうならないとわからないと思いますが、色々な考え方等知りたいと思います。

病いや生きづらさを抱えて地域で暮らすという事

在宅医療の現状について。

在宅での介護について。

多死社会に向かうについて、参考になるお話を聞きたい。

これからの医療・介護の行方（自分の事は自分で面倒を見る時代に突入すると思われ、何を準備して、どう生きればよいか？）

こころの健康 グリーフケアについて
コミュニティナースの活動について

健康関係（栄養学、脳科学）

音楽（コンサート、オーケストラ、雅楽）、落語

質問：その他、ご意見や感想がありましたらご記載をお願いします。

貴重な場を設定して下さいありがとうございました。様々な感想があるかと思えます。共有できたら有難いですね。

深澤先生の関わりのある講演はいつもとても良いです。引き続きお願いします。

優しさは悲しみからうまれる。色々な経験は無駄ではないのだと改めて思いました。先生のお人柄や話口調がとても勉強になった。介護職ゆえ、ご本人のお気持ちや家族との関わり方など勉強になりました。ありがとうございました。

本日いただいたたくさんのお言葉や学んだことを心の片隅に留めておきたいと思えます。

平日はなかなか講習を受けたり講演会に参加する機会がありません。このように日曜日に開催していただけるととてもありがたいです。

ずっと泣きっぱなしでした。大変な体験を笑顔で話しをされていて凄いいと思います。アーカイブでも見れたら、他の方や家族にも紹介したいと思えました。今回、参加出来て良かったです。ありがとうございました。

URLから入れない対策として、IDとパスコードの設定もお願いします。スマホからはIDとパスコードからの方が簡単にZOOMに参加できます。本日はとても残念でした。

本日の講演会に参加出来まして、大変有意義な時間をいただくことができました。調整やご対応していただきました関係者の皆様、本当にありがとうございました。

岩崎先生、ありがとうございました。生きるということを考える良い機会をいただきました。

本日は有意義でした。ありがとうございました

ありがとうございました。企画が大変でした

都筑区の毎年の講演会を楽しみにしています。

先生に、直接お礼が言いたいですね。

講演の最後の質問の時に、生きるのは辛い状態の人は、自分の辛い気持ちを知って欲しいという話を聞いて、本人の意思を尊重するとともに、寄り添うことは大事だなと思えました。

確かに自分も辛いなと思う時は、頑張ってる時にもう辛くてしんどいと思うことが多いので、辛いなと思う人は、生きることや何かを頑張ってる人だと思うので、何か"してあげる"のではなく、ただ傍で話を聞いてその人に寄り添う事が大切なんだなと思えました。